

迎春

新年のご挨拶



誰もが安心して安全に暮らせる まちづくりを目指して

町長
上山 章 善



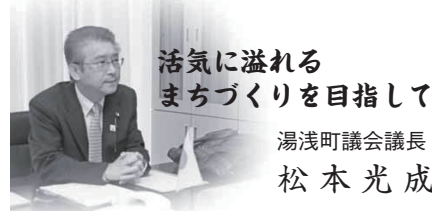
皆様、新年明けましておめでとうございます。
 平素は、町行政に対してご理解と協力を賜り厚くお礼申し上げます。
 昨年、町長に就任して十年を迎えました。就任以来、誰もが安心して暮らせる「安心安全なまちづくり」をスローガンに町政運営に取り組んでまいりました。
 今年も引き続き、町民の皆様が安心して安全に暮らせるまちづくりと、この素晴らしい湯浅に誇りと愛着を持っていただけるような活気あふれるまちづくりに全力で取り組んでまいります。
 ＊昨年、日本選定協定に続き、昨年未だに、食と食文化によりイノベーションをPRし、外国人観光客の誘致に努めてまいりました。また、地域未来牽引企業として昨年の二社に続き、本年は四社が認定されました。これらの企業とも連携し、湯浅町の魅力発信、そして観光振興による地域の活性化に取り組んでまいります。
 さて、今年五月には、新たな

時代を迎えることとなります。湯浅町においても、大きな取組みが動き出す一年となります。まず、昨年より着手してまいりました湯浅駅前複合施設は、本年秋頃の建物完成を目指し、駅周辺の整備については、湯浅町の長年の懸案事項のひとつでありました。本複合施設は、親子で訪れていただける図書館や住民の皆様と観光客の方との交流の場、さらには、避難所として防災力の向上にもなる施設となるよう整備を進めてまいります。また、J・Rにより実施される駅構内へのエレベーターの設置等湯浅町のバリアフリー工事も本年秋頃より始まります。複合施設と駅のバリアフリー化により、湯浅町の利便性が向上し、中心市街地の賑わいの創出につながるものと確信しております。工事期間中は、周辺住民の皆様をはじめとして、ご迷惑・ご不便をおかけすることもあるかと思いますが、何卒ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。
 また、栖原地区において、かねてより台風時などの大雨の際に発生する浸水被害対策が課題となっておりました。栖原地区での

浸水から地域を守るために建設された栖原ポンプ場は昭和五十三年に供用が開始され、四十以上が経過しております。そのため、施設のお老朽化は著しく、早急な対応が必要となっております。今年度は、栖原ポンプ場建設工事に取らかり、三年後のポンプ場完成に向け取り組んでまいります。そして、安心して子どもを産み育てられるまちづくりのため、認定子ども園の建設を行います。向島保育所は津波浸水想定区域内にあり、武者越保育所は施設のお老朽化が課題となっております。子ども達が安全に、そして安心して暮らせる環境で保育を受けられるよう、このふたつの保育園を統合し、子育て教育環境の更なる充実を図ります。今後の認定子ども園開園に向け、事業を進めてまいります。
 今年も、町民の皆様からのお声を大切に、様々な取組を進めてまいりたいと思っております。町民の皆様ご理解とご協力をお願い申し上げます。
 最後に、本年が皆様方にとって、健康と喜びと幸せに満ちた年となりますことをご祈りいたします。新年のご挨拶といたします。

活気に溢れる まちづくりを目指して

湯浅町議会議長
松本 光 成



新年明けましておめでとうございます。
 町民の皆さまにおかれましては、健やかに初春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。
 旧年中は町議会に対しまして、温かいご支援とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。
 昨年十二月定例会において、議員各位から推薦により議長に選出され、未だ日は浅いですが、町民の代表者として心を新たにしているところでございます。

さて、昨年の日本列島は、大阪北部地震や北海道胆振地方地震による被害、台風が異例のコースを辿るなど、異常気象ともいえる豪雨や暴風による甚大な被害が相次ぎました。
 このような中、町議会では、災害に強いまちづくりを目指し、ハード面とソフト面、両面の取り組みを町行政と協力し、押し進めているところでございます。

また、皆さまにご心配をおかけしております湯浅駅周辺の整備事業につきましては、湯浅駅複合施設建設を中心に、昨年、十一月より工事に着手し、来年三月には完成することになっております。さらに、湯浅駅構内の整備も計画され、町民皆さまの念願であった駅構内のバリアフリー化、エレベーターの設置、プラットホームの段差解消などが計画されています。町議会としても利用者の安全と利便性を確保するため更なる要望をJ・Rに対しておこなったところであります。

さらに、全国各地より大変好評をいただいておりますふるさと納税ですが、平成二十九年度の寄附金が四十九億円を超え、全国においてもトップ10に入るほどの成果となりました。今後は、本町に対する寄附者の「想い」や「願い」を具現化するため、施策の充実にも努めるとともに、特産品のPR並びに流通促進による地域経済拡大のため、町当局とともに更なる推進に努めていく所存であります。

新年を迎えるにあたり、今年も町制の進展と円滑な議会運営に取り組み、町民の皆様のご意見を町政に反映させる重要な役割を担ってまいります。このように考えています。

本年も引き続き、皆さまのご期待に応えるよう全力を尽くしてまいりますので、本年も議会に対し変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。また、皆さまにとりましても、夢と希望に満ちた素晴らしい年となりますことを、心から祈念申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

年頭の御挨拶

教育長
楠 義 隆



新年明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より教育活動に対し、温かいご理解とご協力を頂きまして誠にありがとうございます。本年も昨年度に引き続き、「説明責任」の下、「スピード感」「チームワーク」を大切に、湯浅町教育の発展に尽力してまいります。

本年度は、「ふるさと」をキーワードに教育を展開していきたくと考えています。ふるさとを知り、ふるさとの魅力を感じ、ふるさとを誇りに思う教育を各学校で取り組んでいきます。

【学校教育の底力を上げる】

生活習慣を基盤とした体力の向上、学力の向上の取組を一層強化してまいります。なかでも学力の向上につきましては、児童生徒にとって大切なことを知り、質の高い学習指導を展開し、確実に力がつくようにしていきます。

【幼児教育を充実する】

昨年より、幼児教育専門員を配置し、保育所・幼稚園・小学校における連携を進めます。自立心や協同性・道徳心などの成長や、健康な体づくりなど、小学校に進学するまでに十分に培っておきたいことを明確にすると共に、各行事を通して地域の方々との関わりを深め、人々との関わり方や豊かな感性を身につけられるよう、幼児教育の充実を進めます。

【社会教育を充実する】

昨年同様、子供向けの学習教室や体験型の教室、スポーツ教室や大会などを体育・文化各協会の主導、協力のもと充実を図ってまいります。また、文化講演会の実施、公民館活動の活性化を促し、生涯学習社会の充実に向けて、計画的に取り組んでまいります。

終わりに、幼児教育、学校教育および社会教育を充実させながら湯浅町の教育の充実を総合的に進めてまいりたいと思っておりますので、教育委員会の施策等へ何卒ご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

皆様方のご健康とご多幸をお祈りして、新年の御挨拶といたします。

謹んで新年のあいさつを 申し上げます

議会	
議長	副議長
松本 光成	石橋 千歌子
小松 英夫	横本 政一
山田 真里	山田 祥治
由良 典久	山本 年哲
山本 典久	松本 典久
副町長	
上山 章善	中 美二
教育委員会	
教育長	楠 義隆
職務代理	松本 瑞應
委員	井上 栄次
竹井 沙賢	沙賢

